

国内グループ会社

東京材料

会社紹介

当社は、“ケミカルズを基盤とした専門商社として、類稀なる機能とサービスにより社会に貢献する”を経営理念に掲げる日本ゼオンのグループ企業です。グローバルな視野で輸出入業務を行っており、アメリカ、中国、東南アジア諸国において、合計 11 カ所に現地法人を設立して、積極的に海外展開しています。タイでは、ゴムコンパウンドメーカーの竹原ゴム加工と共同で特殊ゴムコンパウンドの生産工場を建設中であり、アセアンでの事業拡大を目指しています。



柿沼 秀一社長



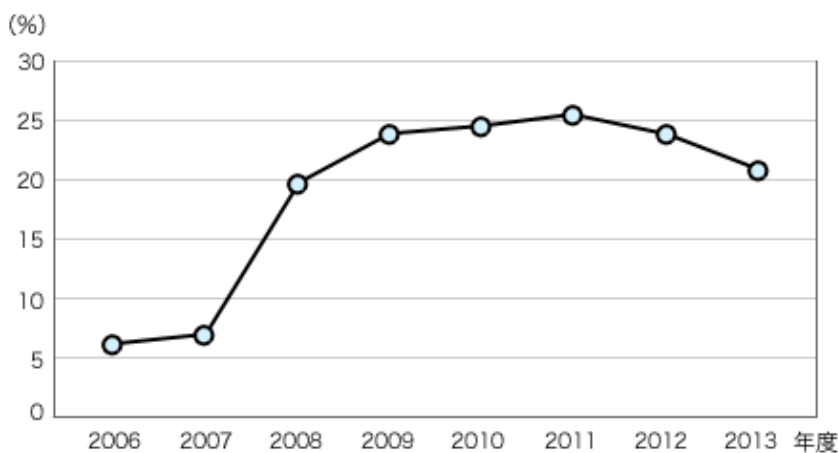
タイでの竹原ゴム加工との生産工場完成予想図

環境安全活動

環境配慮型商品拡販への取り組み

当社は 2006 年 12 月 1 日に ISO14001 の認証を取得し、環境配慮型商品の拡販を当社の重要な環境目的に位置づけています。2013 年度は、環境配慮商材の掘り起しを行い、新たに環境配慮型商品 45 件(年度目標 30 件)の販売を開始しました。今後は、環境配慮商材の見直しを行うと同時に、新製品である植物由来の原料を使用したプラスチック、化学品、低燃費タイヤ用薬剤の拡販等により、環境配慮型商品の売上向上を目指します。

環境配慮型商品売上比率



地域との共生活動

法令遵守の推進

当社は、化学物質を取引する商社として内外の化学物質規制を遵守するべく、コンプライアンス体制の強化を推進しています。

(1) 化学物質法規制情報グローバル共有システムの構築

日英中の3カ国言語に対応し、化学物質規制情報を海外・国内の営業スタッフなどが確認できる仕組みを構築しました。CAS 番号の入力により、国連危険物であるか、既存化学物質であるかなどの確認が可能となりました。中国・アセアン現地法人への教育にも力を入れています。

(2) 2013 年度も、継続的に従業員の法令に関する教育を実施しました。国内の営業スタッフ全員を対象に、化学物質規制基礎教育と輸出貿易管理令の教育を実施しました。



バンコクオフィスでの化学物質管理システム研修風景

人材育成の取り組み

グローバルな人材育成

グローバルな人材育成の一環として、若手クラスの人材には、海外大手仕入れ先による現地での技術研修を受講させる取り組みを進めると同時に、国内営業担当者の海外出張増加を目指した実践的な取り組みを進めています。

技術研修の推進

若手・途中入社者などを対象に、ゴム・樹脂の基本的な物性や配合剤などの技術的な理解を深める教育を専任技術スタッフより実施し、顧客のニーズに対して的確に提案できる、技術に強い人材育成を進めています。



ISO 基礎教育風景(新入社員教育)